第2 各総室の事業概要(令和3年度実績)

- 1 保健総室【五所川原保健所】
- 1-1 指導予防課関係業務

1-1-1 衛生教育

日常の暮らしの中での健康増進や生活衛生、子育て問題等について、各種研修会の場などを利用して、地域住民に広く保健衛生思想の普及向上を図るための衛生教育を実施した。

令和3年度は22回実施し、延べ参加人員は514人である。

(単位:回、人)

		(単位:凹、人)
教 育 内 容	実 施 回 数	延べ参加人数
感 染 症 (結核・エイズを除く)		
結核		
精神		
難病		
母 子		
成人・老人		
栄養・健康増進	2	5 2
医事・薬事		
食 品	2 0	462
環境		
その他		
合 計	2 2	5 1 4

1-1-2 医療及び薬事関係

(1) 医療施設等の状況

(1)-1 医療施設等数

病院の施設数は令和2年度末と同数であるが、病床数は30床減少した。診療所の施設数は令和2年度末から3施設減少したが、診療所病床数は令和2年度と同数であった。

(令和4年3月31日現在)(単位:施設(箇所)、病床数(床))

区分	総数	五所川原 市	つがる 市	鰺ヶ沢 町	深浦町	鶴田町	中泊町
病院	8	6	1	1			
病床数	1, 285	980	265	70			
一般	570	500		70			
精神	164	164					
結核							
感染症	4	4					
療養	547	282	265				
診療所無床	72	39	10	4	5	6	8
診療所有床	5	3	1	1			
病床数	69	46	4	19			
一般	69	46	4	19			
療養							
歯科診療所	43	23	9	3	2	3	3
助産所	1			1			
施術所	88	45	20	6	7	6	4
歯科技工所	14	9	3	1	_	1	
衛生検査所	1	1					
介護老人保健施設	6	2	1	1	1	1	

(1)-2 主な保健医療従事者数

「医科・歯科医師・薬剤師調査」及び「衛生行政報告例」によれば、管内の主な保健 医療従事者の状況は、次のとおりである。

(令和2年12月末現在)(単位:人)

区		分	総数	五所川原市	つがる市	鰺ヶ沢町	深浦町	鶴田町	中 泊 町
医		師	167	126	15	10	3	9	4
歯	科 医	師	55	29	12	4	3	3	4
薬	剤	師	178	135	16	11	4	10	2
保	健	師	84	34	20	8	7	8	7
助	産	師	18	15	1	2			
看	護	師	856	641	86	61	25	33	10
准	看 護	師	477	268	100	36	20	26	27
歯	科衛生	士	65	43	7	5		7	3
歯	科技工	士	35	21	5	3	1	4	1

※ 保健師、助産師、看護師及び准看護師のデータは医療薬務課より聴取

(2) 医薬品販売業者等数

令和3年度末現在、一般用医薬品を販売する店舗販売業は1施設増えたが、調剤業務を行う薬局は1施設減となり、医薬品販売業全体では増減はなかった。

また、コンタクトレンズや血糖測定器等の高度管理医療機器等を取り扱う営業所は 増減なく、補聴器等の管理医療機器を取り扱う営業所は5施設増加した。

(令和4年3月31日現在)

区		総数	五所川原市	つがる市	鰺ヶ沢町	深浦町	₩4年3月 鶴田町	中泊町
薬	局	54	38	6	3	1	3	3
卸	売販売業	9	7	1	1			
店	舗 販 売 業	46	21	11	3	3	4	5
配	置販売業	5	2	3				
配	置従事者	23	13	9			1	
特	例 販 売 業							
	一般							
医療	残機器修理業	1	1					
高度	管理医療機器等	54	40	8	3	1	2	
	販売業	39	29	5	3	1	1	
	貸与業							
	販売業・貸与業	15	11	3			1	
管理	里医療機器	234	113	62	18	13	12	16
	販売業	211	99	56	16	13	12	15
	貸与業							
	販売業・貸与業	23	14	6	2			1
毒物	劇物販売業	77	33	20	6	4	4	10
	一般	27	21	4			1	1
	農業用品目	46	10	16	5	4	3	8
	特定品目	3	2		1			
麻	薬 卸 売 業	1	1					
麻	薬 小 売 業	47	33	5	3	1	3	2
医事	医品製造業	1	1					
医薬	品製造販売業							
医療	残機器製造業	1	1					
	医薬品製造業	1	1					
薬局医	E薬品製造販売業	1	1					

(3) 医療監視の状況

病院及び診療所等が、医療法その他の法令に規定された適正な管理運営がされているかどうか検査することにより、地域住民に適切な医療等が提供されることを目的に 実施している。

新型コロナウイルス感染症の感染状況等を鑑み、立入りにより検査の実施が困難な場合においては、医療機関において書面による自主点検等を行い、それを行政が確認することで令和3年度の病院立入り検査を実施したとみなしたところである。

(単位:実施数(件)、実施率(%))

	年	度	R3		I	R2	I	R1
		実施率等	计色长凯	実 施 数	计色长凯	対象施設	実 施 数	対象施設
区分			対象施設	実施率	対象施設	実 施 率	実 施 率	実 施 率
	病	院	8	8	8		8	8
	7円	元	0	100	0		0	100.0
	6几	診療所	77	14	80	2	80	27
	川又		11	18. 2	80	2.7	80	33.8
	協 利.	診療所	43	2	43		43	16
	困什		40	4. 7	40		40	37. 2
	助	産所	1		1		1	
	19)	生 171	1		1		1	
	施	術所	88	4	88	2	89	10
	地 物 別		00	4. 5	00	2. 3	03	11. 2
	齿乳	技工所	14		14		14	
	四什	12 11/1	14		14		14	8

(4) 薬事監視の状況

薬局及び医薬品販売業者等が、関係法令を遵守し、医薬品等の適正な管理がされているかどうか監視・指導を行い、消費者が安心して医薬品を購入できる体制の確保に努めている。また、麻薬取扱施設に対しては、麻薬及び向精神薬取締法に基づく適正使用や保管管理について監視・指導している。

(単位:実施数(件)、実施率(%))

							: 美施釵(件)、	天旭平(707)
年	度		R	3	F	22	R	1
	実施率等			実施数	-1. <i>E</i> . +1=n.	実施数		実施数
区分			対象施設	実施率	対象施設	実施率	対象施設	実施率
.		П	5 4	33		21	T.C.	26
薬		局	54	61. 1	55	38. 2	56	46. 4
Æn →	ne +	ماللد	0	5	0		0	3
卸売	販 売	業	9	55. 6	9		9	33. 3
^-	ne	Alle.	4.0	33		9		19
店舗	販 売	業	46	71. 7	45	20.0	44	43. 2
配置	販 売	業	5		6		6	
	別 うじ	未	ΰ		O		O	
特 例	販 売	業						
10 00		*						
医瘠木	幾器修理	1 業	1		1		1	1
	7 III 12 13	- //	-		-			100
	管 理 医		39	25	40	10	38	17
機器	等 販 売	業	00	64. 1	10	25. 0		44. 7
	理医療機		15	5	14	2	15	6
等販売	業・貸与	美業	10	33. 3	11	14. 3		40
答押医	療機器販売	業	211	2	205		203	
日在区	<i>//</i> 大小火石F <i>F</i> /入 / L	**	211	0.9	200		200	
	医療機		23	10	21		23	
販 売	業貸与	業	20	43. 4	21		20	
医 薬	品 製 造	坐	1		1		1	
	m & Æ		1		1		1	
医薬品	製造販売	= 業	1		1		1	
			1		1		1	
医療機	と 器 製 造 美	紫	1		1		1	
□ /A\ 1/2		-	-					
薬局医	薬品製造		1		1		2	
>/C/-3 EZ	/ HH 44 / CE /		*		*		-	
薬局		品	1		1		2	
製造	販 売	業	*				J .	
毒物质	劇物 販売	業	77	21	77	5	77	38
H- 1/1/ 1/2	r₁ /4 /4][''	27. 2		6. 5	• •	49. 4
麻	取 扱 施	設	90	35	93	25	93	49
m x	小 汉 旭	HX	50	38. 9	,,	26. 9	50	52. 7

(5) 不正大麻・けしの抜去状況

毎年6月から9月まで実施される「不正大麻・けし撲滅運動」の期間中に実施し、 管内市町を巡回の上、発見した際は除去している。

(単位:箇所/本)

				(1
区分	年度	R3	R2	R1
大	管 内			
麻麻	県	85/48, 239	94/50, 173	80/43, 041
ゖ	管内	51/2, 470	37/3, 628	23/1, 752
ľ	県	114/10, 442	101/9, 401	57/3, 487

(6) 薬物乱用防止に関する研修会

薬物乱用の防止を図るため地域に密着した啓発活動等が行われることを目的として、研修会を実施している。

令和3年度は、新型コロナウイルス流行状況により実施なし。

(7) 移動採血車及び出張採血による献血状況

「県内の医療機関で必要な血液はすべて県民の善意の献血で確保する」を基本理念に、 地域住民の理解を求め、血液センターの移動採血車等が職域等に出向き、献血者の協力を得て確保に努めている。

・ 令和3年度献血実績(献血バス分)

(令和4年3月31日現在)

区分		全血献血						
市町村	200m l (人)	400m l (人)	目標量(L)	確保量 (L)	達成率(%)			
五所川原市	43	762	417. 6	313. 4	75.0%			
つがる市	7	769	330. 6	309	93.5%			
鰺ヶ沢町		150	52. 2	60	114.9%			
深浦町		68	34. 8	27. 2	78. 2%			
中泊町	3	87	52. 2	35. 4	67.8%			
鶴田町		156	87. 0	62. 4	71.7%			
管内(計)	53	1992	974. 4	807. 4	82.8%			
青森県	837	24. 215	19364. 0	20777. 0	107. 3%			

※成分献血については、平成21年度より献血バスが廃止。

(8) 西北五地域災害医療対策協議会

災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するため、二次保健医療圏ごとに地域災害医療対策協議会を設置し、災害時の連携体制構築に向けた協議を行うとともに、日頃から顔の見える関係を築くことを目的とするものである。

なお、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により全県的に実施していない。

1-1-3 感染症予防関係

(1) エイズ予防関係

保健所に相談窓口を開設し、エイズ及び性感染症のまん延防止を図るため、無料・ 匿名での血液検査を月1回実施している。なお、平成24年7月から夜間即日検査を導 入した。

(単位:件)

区分	血液	検査			相談			
	採血	採血件数		相談件数		内	訳	
					電	話	来	所
年度	男	女	男	女	男	女	男	女
R3	20	3	6	1	6	1		
R2	10	3	11					
R1	20	11	12	2	12	1		1

(2) 肝炎ウイルス相談・検査事業

保健所に相談窓口を開設し、C型肝炎ウイルス及びB型肝炎ウイルス感染者の早期発見、早期治療を図り肝硬変や肝がん等への進行を予防することを目的に相談や血液無料検査を実施している。

(単位:件)

区分	血液	検査	相	相談			
	採血件数相談件数	内訳					
年度	男	女	作歌件數	電	話	来	所
R3							
R2			11	7		4	
R1		1	3	2		1	-

(3) 肝炎治療特別推進事業

C型ウイルス性肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療並びにB型ウイルス性肝炎に対して行われるインターフェロン治療及び核酸アナログ治療に要する医療費の一部を助成する事業であり、保健所が申請受理を行っている。

(単位:件)

区分	インターフェロン	インターフ	エロン治療	核酸アナログ製剤
年度	フリー治療	C 型	B 型	治療 (更新含)
R3	17			76
R2	25			1
R1	49			77

(4) 感染症発生状況

令和3年は二類~四類感染症(全数把握)の発生が計23件あった。感染症発生時は、感染源や感染経路の調査、感染予防のための実地指導を行った。また、感染性胃腸炎等が集団発生した際には、まん延防止に係る指導等を行った。

(単位:件)

区分 年度	一類感染症	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症 (全数把握)
R3		17 結核 14 LTBI 3	3 腸管出血性大腸 菌感染症 3	2 【 つつが虫病 2 】	1
R2		27 (結核 19 LTBI 8	2 腸管出血性大腸 菌感染症 2	6 レジオネラ症 3 つつが虫病 2 E型肝炎 1	
R1		19 (結核 13 LTBI 6		2 レジオネラ症 1 つつが虫病 1	

【集団発生状況】

(単位:施設)

区分	- - -	五類感染症 (定点執	设告疾患)	備	考
年度	感染性胃腸炎	インフルエンザ	その他	NH	4
R3	1		RS ウイルス感染症 1		
R2	4				
R1	1	29			

1-1-4 結核予防関係

(1) 結核患者登録状況(市町別・活動性分類、年齢別)

令和3年中の管内の新登録患者は20人で前年より7人減少し、令和3年末の全登録 患者総数は43人で前年末より9人減少した。新登録患者のうち65歳以上の患者は、8 割を超えている。

結核の早期発見、早期治療のため、接触者健康診断及び管理検診を推進するとともに、 結核に関する知識の普及啓発等を積極的に行っている。

(1)-1-1 新登録患者数 市町別・活動性分類

(令和3年1月1日~令和3年12月31日)(単位:人)

	区分					性結核			01 17 (4	
			性	Dil		肺	結核			潜在性 結核
		総数	1生	(לקל	喀痰塗	沫陽性	その他 の結核	菌陰性	肺外結核 活動性	感染症 (別掲)
市田	叮名		男	女	初回治療	再治療	対解核菌	その他	140413	(751146))
五月	所川原市	8	2	6		1	1	2	4	
つ	がる市	3	3		2				1	4
鰺	ケ沢町									
浴	架浦町									3
篧	鳥田町									1
Г	中泊町	1	1				1			
	R3	12	6	6	2	1	2	2	5	8
年	R2	19	13	6	11	2	1	2	3	8
	R1	13	8	5	9		2	1	1	6

(1)-1-2 新登録患者数 年齢別

(令和3年1月1日~令和3年12月31日)(単位:人)

手	齢階級 T名	合計	0~ 9	10~ 19	20~ 29	30~ 39	40~ 49	50~ 59	60~ 69	70~ 79	80~ 89	90~	潜在性 結核 感染症 (別掲)
五克	川原市	8(1)			1			1(1)	2	1	3		
27	がる市	3(2)									3(2)		4
鰺	ケ沢町												
深	浦町												3
鶴	計田町												1
中	泊町	1								1			
	R3	12(3)			1			1 (1)	2	2	6(2)		8
年	R2	19(11)							3(1)	7(5)	7(4)	2(1)	8
	R1	13 (9)					2(1)	1(1)	1(1)	3(1)	6(5)		6

65歳以上は9人(75.0%)であった。

()内は喀痰塗抹陽性を再掲。

(1)-2-1 全登録患者数 市町別・活動性分類

(令和3年12月31日現在)(単位:人)

							活動性結	核				潜在	性結
	区分		性	別		肺結構	亥活動性		마는 사	不活動	活動性	核感	染症
١.		総数			登録時喀	灰塗沫陽性	登録時	登録時	肺外 結核	性結核	不明	(別	掲)
市町	丁名 \		男	女	初回 治療	再治療	その他の 菌陽性	菌陰性 その他	活動性			治療中	観察中
五月	所川原市	11	5	6			1		1	8	1		5
つ	がる市	4	4		2				1	1		2	4
鰺	ケ沢町												1
ě	架浦町	5	4	1						3	2		4
崔	鳥田町	1		1						1		1	1
Г	中泊町	3	2	1						2	1		1
	R3	24	15	9	2		1		2	15	4	3	16
年	R2	35	24	11	5		2	2	3	4	13	9	14
	R1	35	24	11	6		1	2		22	4	3	23

(1) -2-2 全登録患者数 年齢別

(令和3年12月31日現在)(単位:人)

	年齢階級	合計	0 ~	10 ~	20 ~	30 ∼	40~ 49	50~ 59	60~ 69	70~ 79	80~ 89	90~		生結核 上症 掲)
市町	「名		9	19	29	39	10	00	03		00		治療中	観察中
五月	所川原市	11(4)			1			1	3	2(1)	4(2)	(1)		5
2	がる市	4(3)								1(3)	3		2	4
鯵	ケ沢町													1
淫	架浦町	5(1)							1(1)	3		1		4
雀	鳥田町	1(2)									1(2)		1	1
Г	中泊町	3(1)								1(1)	2			1
	R3	24(11)			1			1	4(1)	7 (5)	10(4)	1(1)	3	23
年	R2	35 (7)				1		3	4(1)	7(1)	11(4)	1(1)	3	23
	R1	35(6)				1	6(1)	4	6(1)	5	13 (4)		3	23

⁶⁵ 歳以上は20人(83.3%)であった。 () 内は、登録時喀痰陽性を再掲。

(2) 結核患者罹患率及び有病率

(令和3年12月31日現在)

~		<u> 芯干及0.11 </u>		(11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/		
市町	区分	人口	新登録患者数 (人口 10 万対)	罹患率	活動性登録患者数 (人口 10 万対)	有病率
3	五所川原市	50, 283	8	15. 9	2	4. 0
	つがる市	29, 732	3	10. 1	3	10. 1
	鰺ヶ沢町	8, 584		0.0		0.0
	深浦町	7, 041		0.0		0.0
	鶴田町	12, 025		0.0		0.0
	中泊町	9, 564	1	10.3	1	10. 2
管	R3	117, 229	12	10. 2	5	4. 3
内合	R2	119, 605	19	15. 9	12	10.0
計	R1	121, 912	13	10.7	9	7. 4
R	22 青森県	1, 237, 984	120	9. 7	71	10. 1
	R2 全国	R2 全国 126, 146, 099		10. 1	9, 640	6. 0
				/ 1	A	- I// -L-\

(人口:令和3年10月1日推定)

(3) 結核診査協議会の診査状況

(単位:件)

(-) I H I P (H P 1)337 H	## - HP - # **	, -			(1 32 + 117
年度	感染症法	申請	決定・承認	その他	その他の内訳
R3	第 37 条	16	16		
r3	第 37 条の 2	33	33		
DO	第 37 条	47	47		
R2	第 37 条の 2	26	26		
D1	第 37 条	43	43		
R1	第 37 条の 2	33	32	1	不承認

注 第37条…入院勧告を受けた患者、第37条の2…入院勧告以外の患者

(4) 接触者健康診断及び管理検診実施数

(4)	接触者健康診斷	所及び管	理検診	実施数					(単位	: 件)
			接触者					管理検診		
		合計	保健所 実施	委託医 療機関	他の受診 を確認で きたもの	合計	保健所 実施	定期病状調査	委託医 療機関	他の受診 を確認で きたもの
	R3		27	5		24	19		5	
年度	年 度 R2		79	5		45	36	2		7
	R1	109	105	4		77	52	1	2	22
	ツ反			2						
	IGRA	13	13							
胸	胸部エックス線		14	5		24	19		5	
被	結核患者									
発 見	潜在性結核感染症	3	3							

(5) 訪問指導状況等

訪問指導等により、新登録患者や登録患者への療養指導、接触者への感染予防、発病予 防の指導、正しい知識の提供、不安の軽減等を行っている。

令和3年度は、訪問:8件(延べ8件)、相談:電話延べ11件、来所延べ4件、 関係機関(者)訪問延べ8件であった。

(6) 結核対策特別促進事業実施状況

ア 特別対策促進事業

(ア) 院内DOTS

患者及び家族に対して結核の正しい知識を提供し、早期から不安の軽減と治療 への動機づけを図った。(対象3件)

(イ) 地域DOTS

服薬中断リスクやニーズに応じた服薬支援を、患者及びその家族、関係機関と 連携しながら実施した。訪問5件(延べ26件)、薬局DOTS含むメールや電話 は延べ68件、来所は延べ0件であった。

(7) 市町長が行う結核定期健康診断及び BCG 接種状況

	区分	胸部ユ	ニックス線	検査		精密核	查		被多	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		BCG	
市町	名	対象者 (A)	受診者 (B)	受診率 (B/A)%	対象者 (C)	受診者 (D)	受診率 (D/C)%	菌検査	結核	発病 恐れ あり	対象者 (E)	受診者 (F)	受診率 (F/E)%
五所	川原市	19, 556	3, 455	17. 7	116	111	95. 7				251	201	80. 0
つか	ぶる市	11, 981	3, 500	29. 2	6	6	100.0				133	134	100.8
鯵ヶ	r沢町	4, 134	832	20. 1	17	13	76. 5				27	29	107. 4
深	浦町	3, 791	915	24. 1							13	17	130. 7
鶴	田町	4, 571	1,801	39. 4							45	42	93. 3
中	泊町	4, 582	1, 190	26.0	14	12	92.8				18	17	94. 4
	R3	48, 615	11, 693	24. 1	153	142	87. 2				487	440	90. 3
年度	R2	47, 326	11, 177	23.6	161	142	87. 2				524	518	98. 9
	R1	47, 835	12, 185	25. 5	180	157	87. 2			2	697	565	81. 1

注1 B欄には間接撮影を省略し直接撮影のみ実施した者を含む。

(8) 事業所の長等が行う結核定期健康診断

(単位:人)

(単位:人)

	区分	胸部	エックス線	検査		精密	5検査		指導	区分
事業原	所等	対象者 (A)	受診者 (B)	受診率 (B/A)%	対象者 (C)	受診者 (D)	受診率 (D/C)%	菌検査	要 医療	要観察
	事業者	5, 820	5, 588	96. 0	54	40	76. 9			
学校	815	815	100.0	5	5	100.0	100.0			
長	154	154	100.0							
	施設長	1, 374	1, 319	96. 0	82	79	96. 3			
	R3	8, 163	7, 876	96. 5	141	124	87. 9			
年度	R2	7, 639	6, 467	84. 7	161	138	85. 7			
	R1	8, 107	7, 792	96. 1	140	125	89. 3			

注1 B欄には間接撮影を省略して直接撮影のみ実施した者を含む。

1-1-5 健康危機管理関係

健康危機発生に備えた平常時からの準備として、当保健所職員を対象とした職場研修を 企画し、PPE(個人防護具)の着脱訓練を行った。

健康危機管理に係る会議・研修会等

開催年月日	場所	内容
令和3年9月28日		 感染予防策の基本 PPE着脱訓練
9月29日	五所川原保健所	受講者:保健所職員
9月30日		文冊日・

1-1-6 新型インフルエンザ対策関係

令和3年度は、抗インフルエンザウイルス薬の保管状況(8,000 カプセルを外部保管委託)の確認を実施した。なお、西北地域新型インフルエンザ対策協議会は、新型コロナウイルス感染症対策優先のため開催しなかった。

1-1-7 新型コロナウイルス感染症対策関係

西北五管内における新型コロナウイルス感染症のまん延防止と医療提供体制の整備を 図るため、関係者による新型コロナウイルス感染症対策会議等を開催した。

	新型コ	ロナウイル	ス感染症関連対策会議
開催年月日	場	所	内容
令和3年9月9日	つがる西北		協議案件 「自宅療養に係る打合会議」 出席者:19名(西北五医師会、つがる西北五広域連 合つがる総合病院、五所川原市、保健所職員)
令和3年11月16日	つがる西北		協議案件 「第2回自宅療養に係る打合会議」 出席者:17名(西北五医師会、つがる西北五広域連合 つがる総合病院、五所川原市、保健所職員)

1-1-8 西北五地域保健医療推進協議会

管内における新型コロナウイルス感染症への優先対応及び本協議会開催による感染リスクの可能性を踏まえて協議会は開催しなかった。

1-1-9 人材育成•市町支援関係

地域保健関係者研修

地域住民が健康に対する意識を高め、地域で安心して生活できるよう、地域保健関係者が健康な地域づくりをめざして、専門的知識や技術を習得し、生活者重視の保健福祉サービスが提供できるように、地域保健関係者の資質向上と関係者間の連携強化を目的に、研修会を実施している。

口	開催年月日・場所	参加者	内 容
1	令和3年8月 (書面開催)	_	〈第1回保健師業務連絡会議〉 1 令和2年度健康教養アンケート集計結果 2 令和2年度糖尿病性腎症による人工透析調査結果 3 令和2年度管内市町3歳児肥満度調査結果 4 令和3年度保健師活動の重点目標及び重点活動 5 令和3年度第1回西北地域自殺対策ネットワーク連絡会
2	令和 4 年 2 月 1 日 (Z00M によるオンラ イン会議方式)	24	〈第2回保健師業務連絡会議〉 1 情報提供 (1) 令和2年度各種アンケート調査結果 (2) 新型コロナウイルス感染症発生時の保健所の対応について 2 情報交換 (1) 各市町の新型コロナワクチン3回目接種の接種体制について 3 その他 (1) 県高齢福祉保険課から情報提供 (糖尿病性腎症重症化及び高齢者の保健事業・介護予防の一体的実施について)

1-1-10職場研修の実施状況

保健総室職員の資質向上を目的として実施している。

年月日・場所	テーマ・講師	参加数
令和3年11月25日(木) 令和3年12月6日·7日(月·火) 令和3年12月9日·10日(木·金) 令和3年12月14日(火) 令和3年12月14日(火) 保健総室庁舎	災害発生時保健所対応研修 講師 三浦主幹・横濱主事 外	平均 約30名
令和3年9月28日(火) 9月29日(水) 9月30日(木) 保健総室会議室	P P E 着脱訓練 講師 白戸専門員 外	約30名